

つばきの郷だより

25年9月

9月になってもまだ残暑が続いていますが、朝夕の風には確かに秋の気配を感じるようになりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

9月といえば【敬老の日】。その由来は昭和22年に兵庫県多可町で行われた敬老行事がきっかけだそうです。やがて9月15日を「年寄りの日」とする運動が全国に広がり国民の祝日となったといわれています。今や日本は世界屈指の長寿国、みんなで健康長寿をお祝いしましょう！（長寿を祝福すると、周囲の人も長寿にあやかれるそうですよ）
それでは、8月のつばきの郷の様子を紹介します。

演芸ばらえてい



8月2日、香取峰越氏による演芸ばらえていの慰問がありました。三味線と太鼓を一人で操り、軽妙な語りを織り交ぜながらお馴染みの民謡や懐かしいヒット曲などをたくさん披露してくださいました。皆様も一緒に歌ったり踊ったりと、楽しいひとときをすごしました。

祭 つばきの郷夏祭り



7月27日、つばきの郷駐車場にて夏祭りを開催しました。水風船や魚釣りなど楽しいゲームでわいわい盛り上がった後は、お祭りの定番メニューわた菓子やたこ焼きなどでちょっと一服。多数の方が参加してください、大いに盛り上がりました。

長岡花火観覧



8月2日の夜には、つばきの郷屋上にて長岡祭りの花火大会を観覧しました。この建物の西側は田地帯が広がっており、障害物なく花火が見られるため、毎年たくさんの方がここで花火をのんびりしています。

お誕生会



8月8日、8月生まれの方のお誕生会を催しました。職員からのプレゼントとして、お客様のお好きな歌と一緒に歌い、「かえるのうた」の合奏をプレゼントいたしました。どうかいつまでもお元気で過ごしてください。

※※※ 季節の変わり目です。体調を崩さないようご自愛ください ※※※